

## 古典をなぜ勉強するのか？

今日は2年生の国語の授業を参観しました。今日のめあては、「古典をなぜ勉強するのか？」でした。古典と言えば私は、「春はあけぼの〜」や「徒然なるままに〜」「祇園精舎の鐘の声〜」等を暗記・暗唱したことが思い出されます。当時、「なぜ勉強するか？」を考えたことはなく、テストのためにひたすら覚えた記憶が残っています。

今日の授業では、徒然草の「仁和寺」や漢詩の「静夜思」、歌謡曲の「夜明けをくちずさめたら」NHK大河ドラマの「光る君へ」など、様々な教材を用いて、授業をしていました。少し哲学的な要素を含みつつ、過去から現在まで変わらないもの、変わるものなどについて考える面白い授業でした。

大人になると、中学時代や高校時代とは違ったものの見方ができるようになります。「趣」（おもむき）を感じることができるようになってきます。

改めて古典を読んでみるのもよいなと思いました。



### ☆ 今日の様子

